



◇学校支援ボランティアQ&A◇

Q どんなボランティアがありますか

A 次のような支援があります。活動内容は一例で、学校によって異なります。詳しくは市教育委員会事務局生涯学習課にお問い合わせください。

【登下校安全指導】

登下校時における通学路の安全指導

【読書ボランティア】

図書の修理・整頓、読み聞かせ

【学習支援活動】

ゲストティーチャー、丸付けボランティア

【校内環境整備】

校地の草刈り・植栽の手入れ、窓ふき

【学校行事運営補助】

会場設営、校外学習の安全指導

※お住まいの地域以外の本部でも活動することが出来ます

Q 仕事があり、決められた時間に毎回行くのは難しいです

A ボランティアは無理をして行うものではありません。ご自身の都合の付く日、時間の参加で大丈夫です。

毎日行われる活動であっても、決められた人が全てに参加するのではなく、多くの人に参加していただくことで負担も軽減されます。まずは登録してみませんか。

Q 費用負担や専門的な活動に対する謝礼などはありますか

A ボランティアが学校支援に関する費用を負担することはありません。また、学校支援ボランティアは原則無償で、活動内容にかかわらず、謝礼や謝金はありません。



朝読書ボランティア

佐藤千賀子さん(右)
千田初江さん(中央)
村田美加江さん(左)

東水沢中学校で「朝の10分間、生徒と静かに読書をする」支援をしています。生徒の皆さんは登校の様子も清々しく、無言で真剣に読書していて驚きました。

始めは緊張しましたが、本を探しに図書館や本屋へ行くなど、心と生活に張りが出ました。ボランティアという構えがありますが、少し役に立てたかな、という気持ちで良いと思います。

interview

の取り組みをうまく組み合わせ、活動の充実を図るためのものです。活動内容は各学校で異なり、今回、紹介するほかにも、さまざまな支援があります。

ボランティア活動は、誰でも参加でき、『できる人が、できるときに、できることを』行うものです。誰かの役に立つことで、喜びや充実感を得ることもできます。子どもたちの健やかな成長を願い、学校を支援するこの取り組みに、ぜひ参加してみませんか。

■問い合わせ 市教育委員会事務局 生涯学習課社会教育係（江刺総合支所内線331）

■市内の学校支援地域本部



江刺第一中学校支援地域本部地域コーディネーター

菊地喜久子さん(右)
藤村美里さん(左)

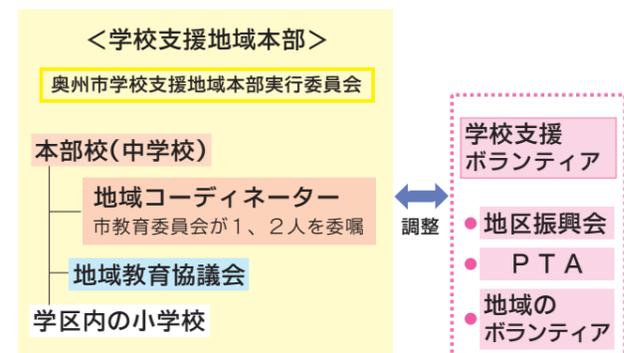
ボランティア活動は、収穫祭や鹿踊り練習の見学なども行います。児童の張り切り方が違うそうです。学校のホームページを更新し情報発信にも務めています。保護者以外の若者や年配者にも、地域にある学校の様子を知りたい、支援したいという人は多いと思います。学校と地域の希望をコーディネートし、活動の提案もしていきたいです。

「学校支援地域本部事業」は、現在、5つの中学校（水沢、水沢南、東水沢、江刺第一、小山）とその学区内にある小学校、全部で18校を対象に事業を実施しています。今後は、対象地域を徐々に拡大し、市内全域で事業を展開する計画です。

市教育委員会が進めるこの事業は、学校が必要とする活動に地域の皆さんをボランティアとして派遣し、学校と地域が協働しながら地域に「学校の応援団」をつくるものです。

これまでも各学校では、地域のボランティアやPTAの協力を得ながら学校運営や教育活動を行ってきました。学校支援地域本部は、これら

■支援の連携イメージ



◎学校支援地域本部事業の取り組みを紹介

地域で育てよう

大切な子どもたち

市教育委員会は、平成20年度から市内の一部の小中学校において、学校が必要とする活動を地域の皆さんがボランティアとして支援する「学校支援地域本部事業」を実施しています。活動したボランティアの皆さんからは「生活に張りが出た、学校や子どもたちと接して楽しかった」という声が寄せられています。あなたも活動に参加してみませんか。



中学校での読み聞かせ



季節に合わせて校舎内の飾りを製作



交通安全意識を高める通学路の見守り



授業に向けて心を落ち着かせる朝読書



丸付けのお手伝い



児童の気持ちを和ませる図書室の飾り付け